

チャレンジを楽しむ人になろう

社内昇格試験・昇格研修

毎年50名近くの正社員・70名近くのスマイル社員が、ステップアップをめざして昇格試験にチャレンジしています。特に正社員は、昇格にあたって必要な知識や能力を約半年間の研修で学び、それらの定着度や十分なマネジメントスキルの有無は、その後の昇格試験ではかれ、合否が決まる仕組みです。

この半年間の研修は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年までe-ラーニングによる個人学習としておりました。本年からは、グループワークや意見交換を通じて、次のキャリアイメージをより膨らませるため、本社での集合研修に切り替えています。研修内容は、リーダーシップやコーチング、メンタルヘルスケアなど、昇格対象級ごとに身につけてほしいノウハウや知識で構成しており、外部講師の方を招いてよりレベルの高い研修を受講できる環境を整えています。

また、昇格試験合格者はマーケティングの専門家から、関東エリアで人気のあるスーパーマーケットの取り組みや特徴について学び、実際にその店舗を視察して、今後の売り場づくりの参考にしている機会をつくっています。



健康マスター取得

フレスタでは「ヘルシストスーパーとしてお客さまの健康を食から支える」という重点課題を掲げており、健康を意識する人が増えることで「フレスタがある街は、みんなが健康になる」という状態をめざしております。そこで、従業員の健康リテラシーを高めるための取り組みとして、一般社団法人 日本健康生活推進協会様が実施している「健康マスター検定」の資格取得を推進しております。この資格が立ち上がった間もない2017年から受検を始め、2023年1月時点で61名の社員が資格を取得しました。今後は、この資格を通じて得た知識を活かして、お客さまに健康面で貢献できるよう取り組んでまいります。

健康マスター取得者コメント フレスタ新見店 店長 六重部 護さん

何か新しいことにチャレンジしたいと考えていた折にこの健康マスター検定試験のアナウンスがありました。現在単身赴任の身でもあるので、自身の健康管理にも役立つ資格として取得に臨みました。楽しく仕事をすることが私のモットーです。得た知識は、職場の皆さんが健康でイキイキと働いていただける環境づくりにも一役買っています。プライベートでも家族からよく「健康でいて」と声をかけられることが多くなりました。色々な生活習慣が自身の健康に影響を及ぼします。知識として知っておくことで未然に防げることもたくさんあります。ココロもカラダも健康を維持しながら、充実した日々を過ごしていきたいです。



新入社員お弁当研修

2014年より開始したお弁当研修。新入社員は入社後、配属まで研修中のお昼ご飯はお弁当を朝作り、持参するということを続けてきています。

目的は、食への関心を持つことと、自身で計画し段取りをした上で作ることです。何度も失敗したり、時間に追われたり大変ですが、その中でどうやりくりするのかを考え、瞬発力が養えるところが副産物です。

また、得意な方はより美味しく、楽しめるお弁当を意識したり、時短に凝ったり、常備菜などを上手く活用したり、彩りを意識したりと工夫し始めます。そんな隣のお弁当に触発され、自然と食への関心が全体へ広がるように設計をしました。

これからも改善を繰り返しながら研修内容を向上させていきます。また、より食への関心を持ってもらい、かつお客さまのライフスタイルや文化を感じながら、ニーズへの具体的なアプローチを考えるきっかけを作りたいと思います。来年以降のお弁当研修含め、フレスタならではの研修を随時実施してまいります。



フレスタホールディングスアワード

企業としての褒める文化の醸成とホールディングス管理部門の役割を明確にするために、四半期に一度、「しっかり成果を出した個人」と「エンゲージメントを高めた組織」に対するの褒章制度として行っております。この取り組みの最大のポイントは「上司からの推薦」を取締役が評価するという部分にあります。つまり、上司が部下の仕事内容と成果をしっかり把握していないと推薦できない点にあります。密にコミュニケーションを取り、会社の方針とリンクさせた上で評価された従業員とチームへ副賞とともに贈呈し、次回からの頑張りを期待するものです。今後も、従業員が「働きがい」を持って頑張り続けられる組織になれるように継続して取り組んでまいります。



障がい者雇用支援

多様な人財を採用し共に働くことを当たり前とした環境を創ることで、チームとしての柔軟性が生まれ、結果として組織力が高まっていくという考えのもと、2010年から障がい者雇用に力を入れていきます。社内研修を通じて従業員のダイバーシティに対する理解を深めながら、「1店舗1名の雇用」を目標に掲げ、現在は雇用人数が149名、雇用率は4.21%になりました。

雇用後の支援として、年に2回の定期面談を実施しており、そこで人間関係や業務内容で困りごとはないかを聞くようにし、今後期待していることなどを伝えて、安心して仕事に励み着実にキャリアを積み重ねていけるよう取り組んでいます。

また、障がい者雇用だけでなく、特別支援学校や就業支援センターから依頼される実習も積極的に受け入れており、毎年約20名の方に店舗での実習に参加いただいています。

障がい者雇用優良事業所等表彰式受賞

2022年9月30日に独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構により開催された、障がい者雇用優良事業所等表彰式で優良勤労障がい者として、Aシティ店の村上隆一郎さんが「理事長努力賞」を受賞しました。

自身のドライブロサリー業務だけでなく、青果部門や洋日配部門など他部門から応援依頼されるなど活躍の場を広げていることが評価されました。また、日頃から周りの従業員が村上さんへの声掛けを欠かさず、店長を通じてご家族の方とも定期的な情報交換をすることで、安心して働くことのできる環境づくりをしており、店舗一体となった取り組みにより今回の受賞が実現しました。

受賞者コメント フレスタAシティ店 ドライブロサリー 村上 隆一郎さん



一緒に働く仲間が、私のことを理解し、分りやすく仕事を教えてくれたおかげで、10年働き続けることができました。大変感謝しております。私は今の仕事が大好きなので、これからも仕事を続けたいです！

